

## アジア政経学会 2009年度第5回理事会 議事録

1. 日時 2009年10月10日(土) 12:30~14:00
2. 会場 法政大学市ヶ谷キャンパス 80年館7階会議室
3. 理事総数 24名
4. 出席者 17名(大橋・加藤・金子・木曾・巖・佐藤・澤田・園田・高橋・  
高原・竹中・谷垣・田村・唐・深川・松田・丸川)  
(+「アジア政経学会優秀論文賞」選考委員長:川井)
5. 委任状提出者 0名
6. 出席者合計 17名
7. 議長 加藤理事長
8. 議事

(ア) 定刻に、加藤理事長が議長席に着き開会。まず、総務担当・澤田理事より本日の出席者は17名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているので、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、澤田ゆかり氏、佐藤幸人氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回(2009年9月5日)理事会議事録の確認を行った。

### 議案1 理事長の選出

加藤理事長から、今後のアジア政経学会の発展のために若返りが必要であること、理事選出時において得票多数であること、これまでの学会活動への貢献等、次期理事長として望ましい人選の基準が示された。続いて、投票を行い、満場一致で新理事長に高原理事が選出され、高原理事もこれを受諾した。

### 議案2 『アジア研究』の編集状況について

高橋理事(編集主任)より、『アジア研究』第55巻第3号についての掲載内容詳細の報告と第55巻第4号の掲載予定についての説明が行われた。また、過去4年間の投稿・審査状況についての報告も行われた。

### 議案3 ニュースレターの発行について

田村理事(広報副主任・ニュースレター担当)より、ニュースレター第33号は2009年末もしくは2010年初頭に完成予定であり、『アジア研究』とともに発送予定であるとの報告が行われた。また、来期ニュースレターの発行数について、2011年度末までは現状のままでよいのではないかとの提案があった。

議案4 優秀論文賞の選考結果・理由について

「アジア政経学会優秀論文賞」選考委員長の川井会員より、選考対象論文についての選考結果・理由についての報告が行われた。

議案5 来年度の東日本大会・西日本大会・全国大会について

加藤前理事長より、来年度の東日本大会は5/22に北海道大学、西日本大会は京都大学(6月上旬予定)でそれぞれ行われる予定であるとの報告があった。全国大会の場所と日程は未定である。

議案6 国際交流について

竹中理事(国際交流担当)より、NBRのNational Asia Research Programへの協力の進捗状況について説明が行われ、次期国際交流担当にも引き続き情報を集めてもらうことを確認した。続いて、厳理事(国際交流担当)より、本日開催予定の国際シンポジウムについての説明が行われた。

議案7 海外からの会費納入(Paypalほか)について

佐藤理事(財務担当)より、Paypal使用について、先方から追加資料の提出を求められ、提出後、現在審査中であるとの報告が行われた。基準が厳しくなっており、今後継続して使用できるか不確定なため、継続使用については検討が必要であるとの説明があった。

議案8 入退会者・会費優待申請者の承認

<新入会> 金伯柱 杉山美也子 寶劔久俊 福岡侑希 江國史子 小林史

<退会> 庾仁泰

<休会希望> 太田仁志

<優待申請> 百成政秀 中井英基

◆その他

- ①高原新理事長より、金子理事を副理事長に推薦したいとの提案があり、承認された。
- ②澤田理事より、2009年度会員名簿について、1260通アンケートを送付し、615名が回答、645名が無回答であったとの報告が行われた。また、無回答会員の中で所属がない会員の場合は、お名前のみ掲載するとの説明があった。10月末の『アジア研究』と同封で発送予定である。
- ③次回理事会は、12月5日(土)15時から、東京大学東洋文化研究所会議室にて開催

予定である。

以 上

加藤議長が午後 14 時 00 分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成 21 年 10 月 10 日

財団法人アジア政経学会

議長

加藤 弘之



議事録署名人

佐藤 幸人



議事録署名人

澤田 中か

